

令和6年度生育モニタリングの生育状況(宮城県古川農業試験場)

(令和6年7月4日現在)

1 生育状況

1) 移植栽培

品種名	耕種概要					生育状況(7月1日現在)										参考
	播種日 (月/日)	苗の種類	移植日 (月/日)	栽植密度 (本/m ²)	基肥 (kgN/10a)	草丈		茎数		葉色		葉数		幼穂長		幼穂形成期 平年値 (月/日)
						本年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (本/m ²)	平年比 (%)	本年値 (GM)	平年差	本年値 (枚)	平年差 (枚)	本年値 (mm)	平年差 (mm)	
だて正夢	4/16	稚苗	5/10	18.5	5.0	59.5	(110)	585	(113)	42.5	(-0.6)	9.7	(0.1)	0.06	0.06	7/10
金のいぶき	4/16	稚苗	5/10	18.5	5.0	53.8	(101)	659	(103)	39.5	(-0.1)	10.0	(-0.2)	0.03	(0.03)	(7月11日)

※「金のいぶき」の平年差比()は、平年値がないため前年値との比較

2) 直播栽培

品種名	耕種概要					生育状況(乾田直播は7月2日、湛水直播は7月1日現在)								参考
	種類	播種方式	播種日	播種量※ 乾燥籾(kg/10a)	基肥 (kgN/10a)	草丈		茎数		葉色		葉数		幼穂形成期 平年値または 前年値
						本年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (本/m ²)	平年比 (%)	本年値 (GM)	平年差	本年値 (枚)	平年差 (枚)	
ひとめぼれ	乾田直播栽培	グレーンドリル鎮圧	4月12日	5.1(-1.9)	11.0	51.0	133	715	131	37.0	0.9	9.3	0.7	(7月16日)
	湛水直播栽培	鉄コーティング	5月9日	2.0(-0.8)	5.0	39.7	99	530	92	40.1	-3.0	8.2	-0.5	7月23日

※1「播種量乾燥籾(kg/10a)」の()は、乾田直播栽培が前年差、湛水直播栽培が平年差

※2「乾田直播栽培」の平年差比()は、平年値がないため前年値との比較

2 栽培管理等

1) だて正夢

- ・倒伏判断指標に基づく減数分裂期に窒素成分2kg/10a追肥を実施し、適正穂数の充実を図る。
- ・有効茎数不足(穂数不足)が予想される場合は、幼穂形成期と減数分裂期に窒素成分1kg/10aずつ施用する。
- ・病害虫防除は、「ひとめぼれ」に準じて行う。

2) 金のいぶき

- ・減数分裂期の葉色値(SPAD502値)を30~32程度に維持するため、幼穂形成期(幼穂長1~2mm)に窒素成分で1kg/10a程度、減数分裂期(幼穂長30mm~120mm)に窒素成分で1kg/10a程度追肥する。
- ・いもち病に弱いので、殺菌剤系の箱施用剤と水面施用剤による3回防除を基本とする。(※必要に応じて出穂直前に茎葉散布剤で穂いもち病防除を行う。)

3) 乾田直播

- ・有効茎数確保後は軽めに中干しを行い、その後間断かん水に移行する。
- ・基肥一発肥料を施用している場合は基本的に追肥は不要だが、生育量が少ない場合は幼穂形成期から減数分裂期に1kgN~2kgN/10a施用する。
- ・いもち病防除を実施していないほ場では、早めに予防防除を実施する。
- ・紋枯病の多発が予想される場合は、薬剤防除を実施する。

4) 湛水直播

- ・高温多照の影響で生育が回復傾向。有効茎数確保後は倒伏対策を兼ね中干しを行い、その後間断かん水に移行する。
- ・いもち病防除を実施していないほ場では、防除を実施する。
- ・ノビエ等が残草した場合は、直播水稲用の中・後期剤で早めに防除する。

<次回: 令和6年7月24日予定>